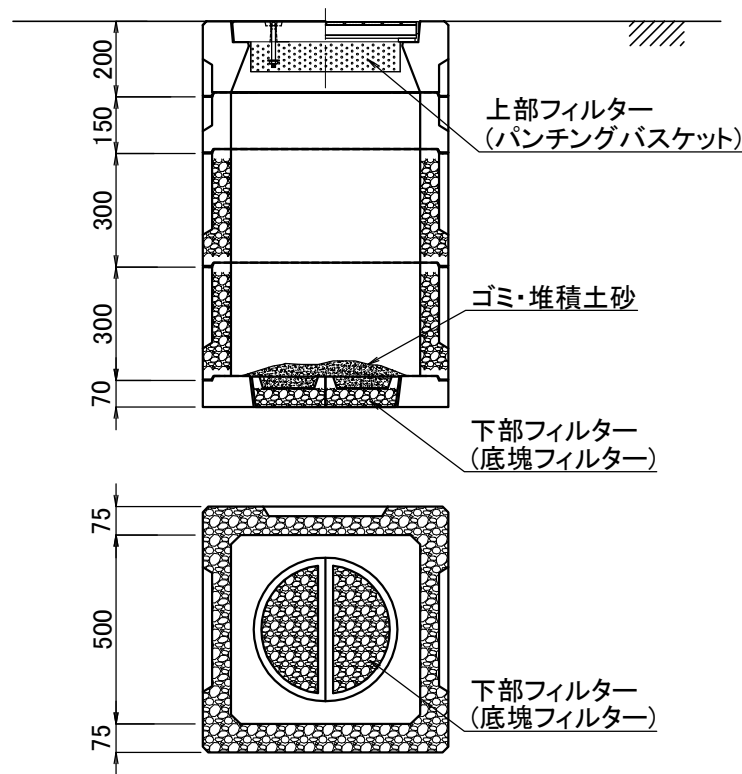


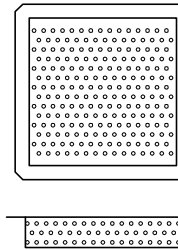
浸透ポラコン柵 目詰まり防止対策とメンテナンスについて



柵内には必ず底からゴミ・土砂等が堆積し、浸透能力を低下させることとなります。

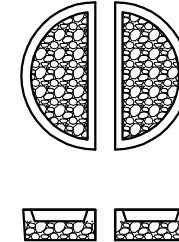
※ 浸透ポラコン柵の場合、底面が目詰まりしても、側面の透水能力は確保されていますので、浸透能力に影響はございません。

パンチングバスケット(SUS)



浸透柵蓋受部にセットし、蓋開口部から流入するゴミや落ち葉等をキャッチします。

底塊フィルター EL-390



浸透柵底部にセットし、パンチングバスケットを通過したゴミや土砂が堆積した場合に引き上げ、洗浄します。

(浸透柵内の清掃内容と方法)

① 人力施工の場合

- ・内部の清掃、樹根の除去、落ち葉、土砂搬出などの作業を行います。
- ・目詰まり防止装置については、ブラッシングにより清掃を行い、付着物を落とし洗浄します。

② 機械施工の場合

- ・高圧洗浄機で攪拌し、吸引することで柵内部に堆積した土砂等が容易に除去でき、効果的です。

(清掃の際の注意事項)

- ・清掃後の泥水などを他の浸透施設に流入させないように注意してください。
- ・目詰まり防止装置は、付着物がとれない場合、または老朽化などにより破損している場合には交換してください。
- ・機械施工の場合、噴射圧で土粒子を浸透柵空隙面に詰まらせることのないよう、注意してください。